



新宮中学校だより

自主・創造・敬愛

令和3年3月1日 NO.12

新宮町立新宮中学校

校長 藤田 勉

生徒数 868 名

1 年生	2 年生	3 年生
313 名	307 名	248 名

卒業・進級、総まとめの時です！

いよいよ3月に入りました。3月は、1年間の総まとめの月です。

1、2年生の皆さんは、自分の成長の足跡をしっかり見つめ、4月からの新たなスタートに向け準備を整えてほしいと思います。また、3年生の皆さんは、義務教育最後の月となります。12日（金）が卒業式と、残りの日々もあとわずかですが、最後まで全力で取り組み、努力を続け、有終の美を飾ってほしいと願っています。

「有終の美を飾る」とは、中国で最も古い詩集の中にある「初め有らざるなし、よく終わりある少し」という言葉が語源となっているそうです。「初めは、誰もが計画を立てて一生懸命に頑張るが、それを最後までやり遂げる人は少ない」という意味です。

皆さんには、ぜひ、自分で立てた目標や計画の実現に向けて、以前からお願いしている「やればのびる」と「1%の成長」を続けてほしいと思っています。たとえ、100%達成できなくても、諦めずに最後までやろうとする気持ちや努力が、次に何かに取り組むことの力になり、次の目標達成に向かう原動力になると思います。

ぜひ、最後まで、成長を続けましょう。

家庭科部が学校のために！



家庭科部が、学校の生徒用トイレの入口に、素敵な“のれん”を作ってくれました。

のれんには、マスコットの“ぴにゃり”がフェルトで、そして、部員がそれぞれ自由に想いを込めた可愛い刺繍が入っています。

また、色がとても素晴らしく、男子トイレのうぐいす色も、女子トイレのえんじ色も、何ともいえない良い風合いのある上品な色で、この新宮中学校の皆さんにぴったりだと感じています。

皆さん、家庭科部への感謝の気持ちを忘れず、毎日、大切に使用してもらいましょう。

文化週間、つながいを形に！

2月25日（木）、26日（金）の2日間、本校では、「文化週間」として、作品の鑑賞を行いました。

これは、本年度、砂の芸術や合唱コンクールが実施できなかったために取り組んだ「モザイクアート」や、美術の授業で作った作品（3年生のアートガラス、2年生のランブシェード、1年生の木彫りのペーパーナイフなど）を展示し、生徒の皆さんに鑑賞してもらおうとしたものです。

特に、感染症防止対策に苦勞しながら取り組んだ「モザイクアート」には、次のような嬉しい感想がありました。

【生徒の感想】

- 最初色を塗っているときは、どんな風になるか全然予想がつかなかったけど、全員で取り組めて楽しかったです。モザイクアートを通してブロックの仲も深まったかなと感じました。
- 1枚だけじゃ何もわからない絵だけど、ブロック全員の絵がつながることによって、1つの素晴らしい絵になるということに、1人ではできなくても皆ならできるという心を感じることができました。

皆さんの心に、思い出に、「学級やブロックのつながりを残すこと」ができたようです。



【赤ブロックのモザイクアート】



【緑ブロックのモザイクアート】

※青・黄ブロックはCSだよりに掲載

3月の主な行事

1 日（月）	交通安全指導
3 日（水）	古賀寛成館高校入試
10 日（水）	公立入試（～11日）
12 日（金）	卒業証書授与式
15 日（月）	生徒総会
17 日（水）	修学旅行（2年）（～19日）
24 日（水）	修了式
4/7 日（水）	始業式